

<発行元>社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会
鳥取県保育士・保育所支援センター
 （鳥取市伏野1729-5県立福祉人材研修センター内）
 ☎（0857）59-6342 FAX（0857）59-6341
 ✉ hoikucenter@tottori-wel.or.jp
 HP <http://www.tottori-wel.or.jp/p/jinzai/3/>
 FB <https://www.facebook.com/tottorihoiku/>

こちらでも
 情報発信中！
 QRコード*はこちら



ホームページ



Facebook

とりっぽ 通信

令和元年度
第2号
2019.9.20

鳥取県保育士保育所支援センターは保育士の方の再就職・定着への「1歩」、学生の方の「はじめの1歩」を応援します。

改正子ども・子育て支援法の成立を受け、10月から3〜5歳児は原則全世帯、0〜2歳児は住民税非課税世帯に限り幼児教育・保育が無償化されます（図1参照）。「新たな保育需要を掘り起しかねない」との声もある幼保無償化ですが、鳥取県においては共働き世帯が多く保育所利用率も全国値と比較して約1.5倍とすでに高い水準に達しており、保育需要の増加は限定的となるとの見方もできますが、地域の実情によっても影響は様々であり、無償化導入後の推移が注目されます。



保育制度の動向

幼保無償化で 保育需要はどうなる？



Point

給食費は徴収

今回の無償化に給食費は対象外となるため、これまで保護者が負担してきたご飯やパンの主食費に加え、おかずなどの副食費も実費負担となります。副食費はこれまで保育料に含めて自治体が徴収していますが、無償化導入後は各施設が保護者から徴収することになります。鳥取県の幼保無償化の詳細については、鳥取県ホームページ（<https://www.pref.tottori.lg.jp/kosodate-uen/>）に掲載されていますので、ご覧ください。

図1	施設の種類	保育の必要性の認定	対象者	無償化上限額（月額）
	保育所 認定こども園 地域型保育施設（居宅訪問型除く）	あり	・3歳児～就学 ・住民税非課税世帯の0～2歳児	全額
	認定こども園	なし	・満3歳～就学	全額
	幼稚園	なし	・満3歳～就学	25,700円 新制度幼稚園は全額
	幼稚園の預かり保育	あり	・3歳児～就学	11,300円
	認可外保育施設等	あり	・3歳児～就学 ・住民税非課税世帯の0～2歳児	37,000円 42,000円

※給食費以外にも延長保育料など一部無償とならないものがあります。 ※3歳児…満3歳となった後の最初の4月から1年間を指します。

令和元年度保育士等就職支援セミナー

とりっほセミナー

2019
あき

センターでは「保育士」としてブランクがある方や未経験などの方が保育現場で働く際に必要となる基本知識や実技を学ぶためのセミナーを開催しています。

令和元年9月7日（土）に東部会場（県立福祉人材研修センター）で開催した内容をご紹介します。



▲絵本のよみかかせ実技をご指導いただいた鳥取県子ども読書アドバイザー 山田 節子さん

知る 保育制度

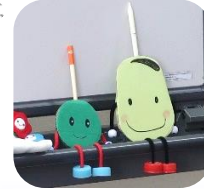
センターより現在の保育士を取り巻く現状として、保育ニーズと保育業界の動向、保育士確保・定着の取組、国が進める子ども子育て支援新制度などについて説明しました。

学ぶ 保育所保育指針

保育現場で理解が必須となる「保育所保育指針」について県内保育園の園長にお話いただきました。現場での具体的なエピソードや写真で『保育現場の今』を解説いただきました。

実践 絵本の読み聞かせ

絵本の持つ力、年齢ごとの絵本の選び方、絵本の読み聞かせの基本についてお話いただきました。ワークでは参加者が実際に絵本を持ち、教えていただいた読み聞かせのポイントを確認しました。



▼手遊びも紹介いただきました。



読み聞かせのポイント

- *開きぐせをつける
- *見やすい持ち方
- *邪魔にならないめくり方
- *年齢に合わせた絵本選びの見極め
- *幼児期に絵本を活用する理由
創造力・ファンタジーの世界観は幼児期の特徴
- *読んだ後に質問しない など

Point

参加者の声

読み聞かせのポイントがよくわかりました。すぐ実践できそうです。

保育制度や指針は、映像や写真を通して解説していただいたので、イメージがわき、わかりやすかったです。

次回セミナーのごあんない

1月頃にもセミナーを開催予定です。詳細が決まりましたらホームページやフェイスブックでお知らせします。保育現場での就職をお考えの方はぜひ、ご参加ください。



『保育のお仕事さがし』をお手伝いします！

無料求人情報サイト「福祉のお仕事」で簡単に求職登録ができます。求職登録期間は3ヶ月間。その後も希望により登録の更新可能！求職登録すると…

- ◆「求人情報誌」を毎月郵送でお届けします。
- ◆登録いただいた条件により求人をお探しします。
- ◆見学や同行訪問の調整などご相談に応じます。

求職登録は
こちらから



福祉のお仕事ホームページ
<https://www.fukushi-work.jp/>

「ブランクがあって不安…」 「家庭と仕事の両立が心配…」
「仕事に慣れるまで短時間勤務を希望」など、お気軽にご相談ください。

求職者向け

センター活動日記

詳しくはFacebookに掲載しています！

5/18
5/26



「福祉の就職フェアとっとり2019夏」東部会場と西部会場で保育の相談ブースを設置しました。参加法人以外の保育士の求人情報や県内の保育求人への動向などについて情報提供や相談対応を行いました。

7/3



「保育学生のための職場説明会（鳥取短大主催）」にブース参加しました。鳥取・島根の児童福祉施設など53団体が参加し、学生約230人が保育現場の様子や各施設の特徴などを熱心に聞き入っていました。

7/27
8/10
8/17



「子育て支援員研修（ニチイ学館鳥取支店主催（鳥取県委託）」の中で保育士の配置基準の弾力化や県内保育求人等について説明させていただきました。

8/28

令和元年度 第1回 保育人材の確保・定着 に関する会議

センターが設置されて以来、県内の保育人材確保を推進する目的で開催していますこの会議も今回、9回目の開催となりました。この会議では、県内保育関係団体・養成校・行政が出席し、「養成・採用・研修の一体化」を軸に現状と課題の共有、人材確保や定着の方向性について議論を重ねてきました。

保育現場の現状について

新制度開始以降新規事業所の参入などにより人材確保が難しくなっていること、処遇についてはキャリアアップ制度の創設等により着実に賃金アップや正規雇用がすすんでいます。定着には業務負担の軽減策や育児との両立できる環境づくりが必要なことなどが共有されました。

学生の現状について

早期の採用活動が加速しており、特に短大や専門学校では実習を十分に経ずに就職先を決めることが、後に離職に結びついてしまう要因にもなることが指摘されています。ただし、全国的に保育士養成校から他業種に就職する学生が多く存在することを考えると、保育業界以外の動向も注視が必要です。



ガイドブックの作成

令和元年8月28日に開催された第1回の会議では、中学生、高校生、養成校の学生や潜在的な保育士に向け保育の制度、おもしろさ、活躍の場などをわかりやすく発信するガイドブックの内容について意見をいただきました。鳥取県と保育士・保育所支援センターで作成していますので、完成しましたらお知らせします。

今までの
会議出席者

- ・鳥取県子ども家庭育み協会
- ・鳥取県私立幼稚園・認定こども園協会
- ・鳥取県児童福祉入所施設協議会
- ・鳥取短期大学
- ・鳥取大学
- ・鳥取県子育て王国課
- ・鳥取県教育委員会事務局
- ・鳥取労働局
- ・鳥取県社会福祉協議会



保育のお悩み相談窓口

保育従事者向け

保育現場での悩みや不安をお聞かせください

人間関係、働き方、保育に関する悩み事などひとりて抱え込んでいませんか？
お気軽にご相談ください。

平日8:30～17:00

相談
窓口

☎0857-59-6342

メールはこちら

✉ hoikucenter@tottori-wel.or.jp



保育実習等旅費支援事業

求職者(学生)向け

県外に進学した学生のUターンを応援します！

ボランティア活動、見学などもOK！

県外の保育士養成施設に在学する鳥取県出身学生が、県内の保育所等で保育実習などを行う際の旅費を助成します。

◇養成施設と実習先に応じて定額で助成(1人1回)

予定枠まで残りわずかです。
申請はお早めに！

申請状況や方法など、詳しくはお問い合わせください。



エルダー・メンター制度の導入に必要な経費を助成します！

■申請期限 令和2年2月28日

※今年度既に実施したのも対象とします。
※応募状況により早めに募集を締め切る場合があります。

■助成額 1カ所 50,000円(上限)

■対象経費 エルダー・メンター制度の導入
または導入後のフォローアップに際して必要となる
専門家派遣・研修受講経費(※)

※諸謝金、旅費、食糧費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、
使用料および賃借料、手数料に相当するものとします。

※他の助成金を受けている場合、または過去に本会が行う同様の助成金を
利用している場合には本助成金の対象となりません。

助成対象を
拡大しました！

※下線部分
すでに導入されている場合は
フォローアップも対象とします



申請方法など詳しくは
ホームページを
ご覧ください。

この度エルダー制度の導入プロセスをまとめた
「エルダー制度導入のてびき」を作成し
ましたので、助成金利用の参考にしてください。

保育士等の求人に関するご相談を受け付けています

保育士・子育て支援員など募集中の求人がありましたら、センターまでご相談ください。
また事業所で作成されている求人チラシなどがありましたら、センターまでお送りください。
求職者へ情報提供させていただきます。



職場環境改善研修のご案内

参加費無料

要事前申込

いずれも「令和元年度保育士等キャリアアップ研修(マネジメント分野)」に指定予定です。

職場のメンタルヘルス対策研修会

人間関係の悩みから解き放たれるワークショップ

福祉職場で働く人たちが燃え尽きず、健康に仕事を
続けられるようになることを目的に開催します。

- 日時 11月12日(火)10:30~15:30
- 場所 倉吉未来中心 セミナールム3
- 講師 鳥取大学大学院医学系研究科
臨床心理学専攻 准教授 竹田 伸也 氏
- 対象 県内の社会福祉施設等に勤務する職員
および管理者、法人役員等関係者
- 定員 100名
- 申込期限 10月29日(火)

人間関係の悩みから
解き放たれるための
「あるキーワード」
をお伝えします。

「昨年度参加しました！」



対人援助を業とする保育者は日マス
ストレスフル。今まで気づかなかった
心の仕組みを知り、自身や周囲との
付き合い方を考えるうえで、
良いきっかけとなりました。

『聞く力』のスキルアップ研修会

～OJTを円滑に進めるために～

OJTを進めるうえで必要なスキルである「聞く力」
を取得し、良好なコミュニケーション構築のための
基本を体得します。

- 日時 12月6日(金)10:00~16:00
- 場所 新日本海新聞社中部本社 ホル
- 講師 (株)話し方教育センター 伊槻 紀子 氏
- 対象 県内の社会福祉施設の経営者、管理者、
施設長、育成担当者
- 定員 60名
- 申込期限 11月25日(月)



申込み方法など詳しくは
鳥取県社会福祉協議会ホームページを
ご覧ください。

問合せ先 福祉人材部 ☎0857-59-6336